

# 地球環境問題の疑念

②

環境省・環境  
カウンセラー 宮澤公廣 エコア株式会社

### エコの 偽善化

昨今のガソリン価格  
乱高下や電気、ガスを  
はじめとする物価高騰  
は省エネや結果として  
環境対策につながって  
いく方向だ。電車、自  
転車などを活用、ハイ  
ブリッドカーの売れ行  
きも多くなってきた。

この経済環境の変化  
は温暖化対策に、そし  
て地球環境保護につな  
がり、私たち人間や多  
くの地球上に生存する  
動植物の生命にも関係  
してくる。人類の営為  
が地球環境を変えてい  
くという、このような  
理論が一般の環境論だ  
らう。

一方で環境破壊は  
人類がいなくともいず  
れば起こるか、現在の  
のシミュレーションは  
不確定であるなどの  
様々な見方がある。ど  
のような対策が正しく  
て何が間違っているか  
の論争も始まっている。



たとえばレジ袋は使  
用後の使い道がどのよ  
うになっているのか、  
ごみ袋として使用して  
いる場合わざわざ買っ  
てくるものとレジ袋を  
利用するのとどちらが  
良いのか？又、マイバ  
ッグの成分は石油であ  
り、この製造にも環境  
負荷がかかるがそれは  
良いのか？

レジ袋に使われる原  
材料は不要物で多量に  
総量も25万トン、エネ  
ルギー全体の0・00  
3%以下。レジ袋削減  
運動は環境を前面に出  
した企業マーケティング  
略ではないか？などの  
疑問も出てくる。

実際どちらがより環  
境負荷がかかるかの計  
算式ですら、ケースバイ  
ケースで大きく変わっ  
てくる。また、I P C  
C(気象変動に関する  
政府間パネル)の発表  
する平均気温すらも実  
際問題に測られてい  
るのか？などの指摘の  
ほか温暖化は太陽活動  
変化による影響も関与  
している、などという  
研究者達もいる。この  
ような部分から実際本  
当に必要な総合環境を  
考えて行きたい。

### 過去に習う 環境対策

1992年、ある大  
学で、「ごみと環境につ  
いて」の講演依頼があ  
り、当時ごみについて  
は専門外であった私は、  
講演依頼を受け戸惑っ  
たが、要領があり、引き  
受けることとなった。

当時は産業廃棄物と  
いう意味での「ごみ」  
についての参考書は見  
当たらず、いろいろと  
考える中、子供の頃に  
両親から教わった、こ  
とわざや、わらべ歌な  
どで言い伝えられる語  
句なども織り交ぜた話  
をした。生活の知恵が  
伝える大事な事は、こ  
とわざや、わらべ歌に  
答えがあったりするも  
のだ。そして現代の  
究極の問題も実はこん  
な単純な所に隠れてい  
たりもする。

「ごみと環境」の視  
点から歴史を見ると、  
江戸時代の生活が注目  
される。戦国時代が終  
わり、社会が安定した  
ことによる人口増加  
は、ごみ処理や、水確  
保などの課題として現  
れた。江戸時代のリサ  
イクルシステムはこの

ようなところから始ま  
ったのだろう。

物を作り、販売する  
職業以外に、物を直す  
商売が数多くあり、瀬  
戸物から、昔物ちよう  
ちん張替え、コタツの  
やぐら直しと実に様々  
な修理屋が存在した。

またごみの再生も「木  
拾い」(町に落ちた木  
を拾う職)があり、拾  
った木は湯屋の燃料な  
どにしていた。肥くみ  
の職は、とった糞尿を  
肥料として売り、生ご  
みも同じく肥料として  
使っていた。紙くずも  
すでにリサイクル技術  
ができていたという。

暮らしの中では、夏  
の涼の取り方も見習う  
のが沢山ある。甕で日  
陰を作り、行水、打ち  
水、うちわや扇子、風  
鈴なども涼を取る為の  
効果絶大な物だ。

買い物や用足しに風  
呂敷が活躍し、着物も  
古着屋が数多くあった  
ことから、古着も捨て  
ることなどなかったの  
であろう。

このような江戸文化  
のクリーンな環境は生  
活の叢書と云ってよ  
く、現代において見習  
う点が多くある。子

### 論理 ごみの

環境問題についての  
疑念の例を挙げればき  
りがないが、ガラス瓶  
の廃棄について例を上  
げてみる。すでにガラ  
ス瓶の詳細な分別を実  
施し廃棄している地域  
もあるが、空き瓶のリ  
サイクルは色ビンと透  
明ビンに分かれる

リサイクルは  
コストがかかるので、  
実用的に経済効果がな  
い。従って、ガラスな  
どに混ぜ、道路などへ  
の活用に使っているのが  
実情だ。

10年前、廃材とな  
るガラス瓶をリサイク  
ル活用する目的で、ホ  
トルクラブというガ  
ラス工芸の教室をエコ  
活動として行った事が  
ある。ガラス廃材を原  
料として、一輪挿しや  
アートオブジェとして  
の作品が作れるものだ。  
リサイクルアートと言  
うこともあり、生涯学  
習センターの教室や、  
また通常のガラス細工  
と違い、手軽に作品が  
造れることもあり、遊  
園地やイベント会場で  
リサイクルアート教室  
が行われた。わずか30  
分程度で、ごみとなる  
空き瓶が自分の手で加  
工したアート作品とし  
て生まれ変わる。夏休  
みには、自由研究の作  
品として親子で楽し  
ながら作品を作ってい  
る姿も見られた。

### 正しい 環境対策

省エネ、リサイクル、  
緑化計画、など今後更  
に私たちの周辺の生活  
習慣は環境対応化して  
くる。しかし、緑化を  
実施するのにも、むや  
みやたらに草木を植え  
れば良いわけではな  
い。高地にある草木は  
低地では育たず、また  
育ったとしても逆に人  
工的な緑化が生態系を  
おかしくしてしまうこ  
ともある。当社でも生  
物の専門員を置き、住

まいや、建築物、食品  
に関して、微生物など  
を調査、検査し、処置  
をしている。

特に食品関連で、工  
場や建築物、害虫、菌  
水様々な相談が寄せ  
られるが、建築物内で  
は不衛生な水に発生す  
る特有の飛翔性昆虫  
や、菌などがある。閉  
鎖された空間だからこ  
そ状況が悪化していく  
パターンだ。飛翔性昆  
虫増殖の一例を挙げて  
みると、チョウバエは  
トイレ、など不衛生な  
水が原因で発生する。  
そのほかにも羽蟻、シ  
ロアリなども建物特有  
の害虫だ。

エアコンの冷却剤水  
に増殖したレジオネラ  
菌。空気中に浮遊する  
液体や固体の粒子(エ  
アロソール)となり、人  
の肺に入り感染する。  
1976年フィラデル  
フィアで在郷軍人会に  
て原因不明の肺炎が集  
団で発生し、221名  
中31名もの死者を出し  
た事が発祥とされている。  
最近では温泉などに  
増殖した例もある。

冬の食中毒の代表で  
あるノロウイルスも人  
から人へと2次感染に  
よる発症。これも建築  
物内での感染が多い。  
元々はカキや二枚貝な  
どを生で食べることに  
よって感染するが、2  
次感染によって免疫力  
の弱い幼い子供や高齢

者が被害に遭うことが  
多い。冬季はノロウィ  
ルス検査の要請が各地  
から相次ぐ。

「ハイパーシラミ」  
終戦直後に流行した子  
供の頭に生息するシラ  
ミが海外から来た別の  
シラミと交配し、新種  
のシラミとなった。こ  
れにより従来の駆除剤  
は効果がなくなった。  
●「セアカゴケグモ」  
元々、東南アジア、オ  
ーストラリアなどに生  
息し、小型だが有毒。  
1995年大阪で発  
見。その後いくつかの  
地域でも見つかった。

害虫の一部を挙げて  
みたが、他にも沢山の  
種が人の手により運ば  
れた。中には大きな害  
をもたらすように変化  
した事例もある。ま  
た、ペットの品種も人

の気温の低い同時刻に  
打ち水をするイベント  
が行われている。この  
イベントにより、実際  
に気温が下がったとい  
うデータもある。科学  
技術と、私たちの生活  
改善により、今後更に  
解決策が考えられて来  
るだろう。

た。当社のエアコン  
も水蒸気式空調システ  
ムが導入されている。  
夜間電力で作った水や  
湯を昼間の冷暖房に使  
用するもので、今年の  
洞爺湖サミットでは、  
建物内の冷房は春に集  
められた雪を利用し、  
ダクトは再利用できる  
段ボールが使用された。  
現在あらゆる分野で対  
策が実施されている。

それと共に都内での  
イベントなどで、夏季  
の気温の高い同時刻に  
打ち水をするイベント  
が行われている。この  
イベントにより、実際  
に気温が下がったとい  
うデータもある。科学  
技術と、私たちの生活  
改善により、今後更に  
解決策が考えられて来  
るだろう。

急激な掛け合わせによ  
り、凶暴化、病弱化、  
精神異常などの問題が  
起きている。

元をたどれば、桜並  
木も、公園の緑も田畑  
も人の手によって作ら  
れてきた緑である。富  
士山の麓にある一部の  
木々ですら、過去天竺  
僧により、食用の木と  
して人工に植えられて  
いる。一方で、エジパ  
トやインダス文明の森  
林伐採は砂漠化に繋が  
ったという説もある。  
人類は新しい生態系  
を意図し、またある場  
合には無自覚に作り出  
してきた。そしてそれ  
により、絶滅した種、  
大量発生した種などの  
様相を生み出した。人  
間は文明の進化ととも  
に生態系へなにかしら  
の影響を与えている。

勿論、人が手を加え  
なくても、自然は生物  
の進化、絶滅や大量発  
生を繰り返してきたた  
であるが、人工的なも  
のはそのスピードを速  
めた。劇的な量をもた  
らしたりしてきた。  
今後私たちは環境と  
いう名だけで、すべて  
を受け入れるのではなく、  
残された環境を十分理  
解し、対策をしていか  
なければいけない。そ  
れは、世紀を超えた本  
当のエコであり、人間  
と自然との共存、もし  
て次世代の環境文化と  
なるのではないか。

た。当社のエアコン  
も水蒸気式空調システ  
ムが導入されている。  
夜間電力で作った水や  
湯を昼間の冷暖房に使  
用するもので、今年の  
洞爺湖サミットでは、  
建物内の冷房は春に集  
められた雪を利用し、  
ダクトは再利用できる  
段ボールが使用された。  
現在あらゆる分野で対  
策が実施されている。